

船舶事故等調査報告書

平成22年11月25日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010長第57号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成22年5月17日（月） 14時00分ごろ	
発生場所	長崎県五島市福江港 福江港2号防波堤灯台から真方位215° 500m 付近 (概位 北緯32° 41.8′ 東経128° 51.1′)	
事故等調査の経過	平成22年6月11日、本事故の調査を担当する主管調査官（長崎事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 古代復元船 遣唐使、110トン 2010A2102005（船検登記号）、北京風来坊映画文化有限公司蘇州分公司（中華人民共和国） B 旅客船 シーガル、19トン 273-10763長崎、有限会社木口汽船	
乗組員等に関する情報	A 船長、免許不詳	
死傷者等	なし	
損傷	A なし B 右舷船首部のブルワーク、ハンドレール等損傷	
事故等の経過	A船は、船長Aほか6人が乗り組み、福江港2号棧橋から離棧作業中、南西からの強風により左舷側に圧流され、平成22年5月17日14時00分ごろ、福江港1号棧橋に無人で係留されていたB船の右舷船首部とA船の左舷船首部とが衝突した。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 南、平均風速 約6.0m/s、最大瞬間風速 約11.0m/s	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり A船は、福江港において離棧作業中、風の影響を受けて左舷側に圧流されたものと考えられる。 B船は、棧橋に無人で係留されていたものと考えられる。
原因	本事故は、A船が、福江港において離棧作業中、風の影響を受けて圧流されたため、係留中のB船と衝突したことにより発生したものと考えられる。	